令和４年度　徳島地裁夏休み企画１、２開催結果報告

夏休み企画２に参加の高校生及び１９歳学生の皆さん、たくさんの御応募、御参加本当にありがとうございました。

【夏休み企画２　高校生及び１８、１９歳学生の部　当日の様子】

※当日はテレビ局の取材があり、夕方のニュースで放送されました。

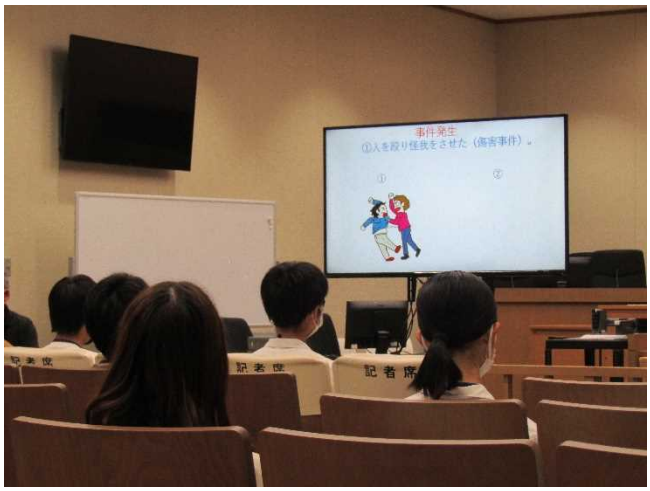
取材協力ありがとうございました。

【ＤＶＤ（ぼくらの裁判員物語）視聴】

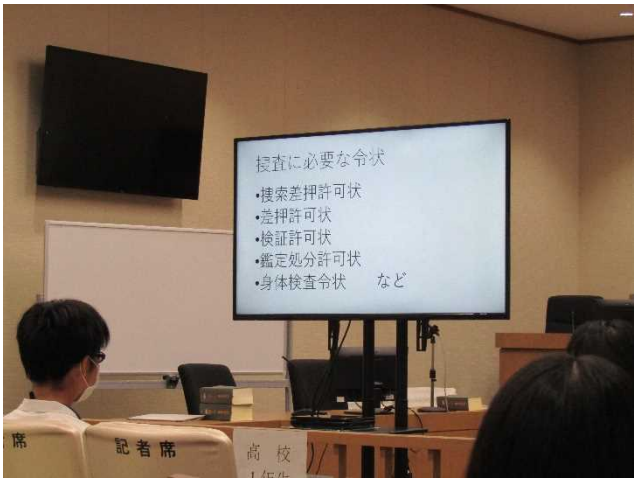
初めに、ＤＶＤ「ぼくらの裁判員物語」を視聴していただきました。令和５年には、早い人では、高校生（１８歳以上）の方も裁判員に選ばれる可能性があることから、参加いただいた皆さんは、真剣にＤＶＤを視聴していました。

さらに、【裁判員制度】について、パワーポイントで説明させていただき、皆さん真剣に耳を傾けていました。

続いて、事件発生から起訴・裁判までのイメージを説明しました。



捜査には、令状が必要であること（令状主義）。



被疑者は、弁護人を選任できることなどの説明を行いました。

起訴後の【刑事裁判手続きの流れ】（通常の裁判と裁判員裁判との違いも含め）の説明も行いました。

小学生の部、中学生の部に引続き、今回初企画【模擬評議ウォーミングアップ】　ただし、高校生は、「２泊３日旅行：行くとしたらどこ？」北海道？東京？沖縄？【模擬評議】　「みんなで話し合ってみました。」

まずは、記録に目を通す高校生、１９歳学生！どんな証拠があるのかな？ここにある提出された証拠のみによって判断してください。

各地の観光協会担当者の証言は？

裁判でいう証人尋問の結果は、以下のとおり。

○「北海道：宿泊ホテルから旭山動物園までは、約３時間２、６００円、白い恋人パークまでは、約４０分２９０円」

●「東京：宿泊ホテルから、上野動物園までは、約４０分２００円、スカイツリーまでは、約４５分３１０円」

◎「沖縄：宿泊ホテルから美ら海水族館までは、約２時間２０分２、４４０円、ひめゆりの塔までは、約１時間１５分８９０円」

お小遣い３万円、移動の交通費は自己負担。さあ、どこに行きたい？

北海道　７人　東京　９人　沖縄　０人

それでは、それぞれ選んだ理由を教えて下さい。

◎沖縄は、８月２７日の出発だとまだ暑い。

◎チェックポイントまでの時間が、東京が一番短いので、時間を有効に使える。

◎北海道に行く予定が、コロナで行けなかったし、今度東京に行く予定があるので、北海道に行きたい。

◎沖縄も北海道も移動時間が長く、交通費も高い。東京だと１回でチェックポイントをクリアできるし、お小遣いも減ることがない。

◎単純に東京に行きたい。

◎北海道は今の時期気候がいい。

など色々な意見が出された。

話し合いの結果、１６人中

「東京９人→１２人」「北海道　７人→４人」で東京に決定。

次は【模擬評議】本番。今回１９歳の学生さんが３名いました。そのうち２名の女性と１名の男性にお手伝いいただき、裁判官になったつもりで、司会進行を行っていただきました。大役ご苦労様でした。

いよいよ【模擬評議】。「もうすぐ、あなたも裁判員」　未来の裁判員はどんな判断を下すのか。

　まず、被告人は有罪か無罪か。有罪の場合、どのような刑罰が相当か？司会進行（裁判官）役の学生さんガンバって！

テレビ局の取材を受ける学生（夕方のニュースで放送されました。）

裁判官役として、司会進行に大苦戦！「どうしよう？難しい！」

「難しい！助けて！」

「難しい！大変だ、どうしよう！」

それでは、「無罪」「有罪」とした理由は？

「被告人が無罪か有罪か。そう考えた理由は？皆さん、何かありますか。誰か答えて！」

「なるほど。そうですよね。」

記者席
記者席

18・
19歳

評議の結果、被告人は有罪で、懲役１年６月　３年間執行猶予となり、このシナリオを作成して頂いた裁判官と同じ結論となりました。

急に裁判官（司会進行）役をお願いした３人の学生さん、本当にご苦労様でした。３人の学生さんは、本当に難しかったとの感想でしたが、最後までやり遂げて頂き感謝です。もし、裁判員に選ばれたら、皆さんが苦戦した司会進行は、本物の裁判官が行いますので、安心して参加してくださいネ。

次は、いよいよ【判決宣告体験】です。裁判官役の皆さん張り切って！

準備はいいかな？

それでは、裁判官１の方から判決宣告をお願いします。スタート！！

「主文、被告人を懲役１年６月に処する。この裁判確定の日から３年間その刑の執行を猶予する。」

裁判官になりきって判決宣告をする学生。

最後は、夏休み限定【裁判所に携わる人って？】ということで、総務課人事担当者から、裁判所職員という職業の存在や、裁判所職員の職種等について説明及び質疑応答を行いました。

最後の最後は、【法廷開放・法服着用・記念撮影】

法廷開放では、皆さん思い思いに法服を着たり、記念撮影をしたり、質問をしてくれたりしました。模擬評議で進行役を務めてくれた学生さんの大役を終えた開放感からか、満面の笑顔がとても印象的でした。

高校生（１年生～３年生）及び１９歳学生の皆さん、たくさん参加していただき、本当にありがとうございました。もし裁判員に選ばれたら、是非御参加をお願いします。その時、今回の経験が皆様のお役に立てたら幸いです。

最後に、８月１９日、２６日と２週に渡り、裁判所夏休み企画１、２に御応募、御参加いただき誠にありがとうございました。今回、初めて「模擬評議ウォーミングアップ」を企画しましたが、いかがだったでしょうか？来年また新企画を考え皆様をお待ちしています。